



第10回

あきる野夏まつり

8月4日(土)
12時~21時
(雨天実施)
秋川駅北口周辺

※北口フェスティバルを10時から同日開催



子どもから大人まで、90団体以上の「あきる野の元氣」が一同に会して、楽器演奏、歌、踊りなどの熱気あふれる演技で夏まつりを盛り上げてくれます。威勢の良いお神輿や23台の山車によるお囃子パレードなども一見の価値があります。模擬店も数多く出店しますので、夏の思い出づくりに、ぜひお出かけください。

あきる野夏まつりは、「市民相互の連帯」「地域の創造と継承」「市内経済の活性化」などを目的に開催しています。第10回の今年も、秋川駅前大通りと秋留野広場の2か所を会場として、にぎやかなイベントが繰り広げられます。夏まつりの詳しい内容は、7月30日(月)に新聞折込で配付されるチラシをご覧ください。夏まつり当日、るのバスを臨時運行します。時刻表と運行経路はチラシに掲載されます。問合せ 観光商工課 商工振興係(直通558・1867)

詳しい紹介は次号で



伊藤多喜雄さん
今年も南中ソーランで小学生と共演!

第10回あきる野夏まつりプログラム

駅前大通り		秋留野広場(北口フェスティバル)
北側	南側	
14:00~ 鼓笛隊(五日市交通少年団、福生交通少年団)		10:00~ お囃子(社会福祉法人多摩養育園光明第六保育園)
14:50~ 和太鼓(秋留台高校和太鼓部)	14:35~ 和太鼓(あきる野の鼓悦)	10:25~ ダンス(ほうりんじ幼稚園にこにこキッズ)
15:20~ 和太鼓(桧原太鼓)	15:05~ 和太鼓(武天)	10:50~ ダンス(秋川文化幼稚園キッズダンスクラブ)
	15:35~ 和太鼓(五日市高校定時制和太鼓部)	11:05~ ダンス・スタンツ(秋川文化チアリーディングクラブMAPLES)
16:10~ ソーラン踊り(じょいそーらんあきる野武蔵)		11:20~ 大正琴(琴伝流大正琴あきる野連盟)
16:30~ ソーラン踊り(YOSAKOIソーランうぐいす会)		11:55~ 第18回あきる野市民まつり(第10回あきる野夏まつり合同開会式)
16:50~ スポーツ祭東京2013「ゆりと」と踊ろう~ニコリ・ファイト!~		12:30~ 大正琴(大正琴扇靖流あきる野琴の会)
17:15~ 流し踊り		13:00~ 御神楽・その他(前田小学校御神楽・民舞の会)
五日市舞踊連盟、秋川舞踊連盟、あきる野商工会女性部、すみれ会、JAあきかわ女性部、油平自治会女性の会、油平本町町内会、雨間町内会、上引田町内会、小和田自治会、瀬戸岡婦人友の会、高瀬町内会、千代里会、二宮町内会、野辺町内会、東町自治会、藤影渚乃介社中、扇靖流大正琴あきる野琴の会、めだち隊、あきる野市ラジオ体操会、あきる野市赤十字奉仕団、あきる野市健康づくり市民推進委員会、公立阿伎留医療センター、あきる野市役所・花木水会		13:35~ 西秋留ソーラン[西秋留小学校(3年・4年生)]
18:50~ 囃子・神輿合同出発式		13:50~ 草花ソーラン(草花小学校)
19:15~ お囃子(あきる野市郷土芸能連合会23団体)		14:05~ 多西ソーラン(多西小学校)
お神輿(あきる野神輿連合会21団体)		14:20~ Takio南中ソーラン(出演4小学校合同南中ソーラン)
20:50~ 場内整備		14:45~ 金管楽器演奏(西秋留小学校金管バンド)
21:00~ 夏まつり終了・交通規制解除		15:05~ ダンス(一の谷小学校ダンスクラブ)
		15:20~ エイサー(琉球鼓舞道場)
		15:45~ オカリナ演奏(土笛サークル)
		16:20~ フォークダンス(ハイジの会)
		16:40~ フラメンコ(フラメンコ ヒラソル)
		17:15~ ベリーダンス[Linda & Mariee(ベリーダンスクラブ)]
		17:35~ フラダンス(イリマレイ アロハ五日市)
		18:10~ フラダンス(プメハナ・オ・カ・ラー)
		18:45~ HipHopストリートダンス(CLAP & STOMP Studio Rupia-アィスト スター)
		19:20~ HipHopフリースタイルダンス(G・J・P)
		19:55~ YOSAKOIソーラン(YOSAKOIソーランうぐいす会)
		20:30~ ソーラン踊り(じょいそーらんあきる野武蔵)
		特別ゲスト:伊藤多喜雄とTakio Band

今号の主な記事

市民表彰候補者の推薦募集... 2面
市民文化ホール、高齢者在宅センターの指定管理者募集... 2面
私立幼稚園保育料の一部補助... 3面

世帯と人口

平成24年7月1日現在
世帯 33,868世帯
人口 82,084人
(前月比 45人増)
男 41,049人
女 41,035人

環境都市あきる野



郷土の恵みの森づくりを進めよう